

# 平成28年度 自己評価の結果について

(公表シート)

学校法人旭川カトリック学園 旭川天使幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・学校教育法に基づき幼児を教育し、キリスト教の精神と理念に基づいて、他者に対する思いやりと自己犠牲の精神を育む。
- ・キリストによって示された神の愛を知り、他者への祈りを通して世界観を持つ。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としてのビジョンを明確化にする。
- ・幼児教育が人間形成の根を作る時期であることを教師と保護者が共有し、子どもを他者と比較することなく育てる。
- ・宗話やお部屋で、園児が他者の為に祈る体験を多く持つ。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目・目標	取り組み状況
<b>1 保育の計画性</b> 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	年間カリキュラムを計画し、月毎の指導計画を立てている。週案の様式を変えたことにより、自らの保育の評価、一週間の見通しが立てやすくなった。
<b>2 保育の在り方、幼児への対応</b> 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	補助教員を増やすことにより、一人一人の子どもを見守る目が増えた。また、遊具等の点検をこまめに行い、保育室の玩具を定期的に消毒、洗濯する等し衛生面に気をつけた。
<b>3 保育者としての資質</b> 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	教師一人ひとりの資質をあげるために、行事の『企画—実施—評価』を徹底している。(特に、成功した理由も分析している。) 又、ミスがあった場合、原因を追求し、対策を立てる習慣をつけ、同じ間違いをしないように配慮している。
<b>4 保護者への対応及び家庭との連携</b> 園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。	年間の行事について保護者からアンケートを取り、次年度に活かせるようにした。また、出来るだけ保護者と連絡を密に取るよう心がけ、子どもの様子を細かく伝えるよう配慮した。

<p><b>5 地域社会との連携</b> 地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>聾学校との交流の歴史（30年以上）とともに、充実している。聾学校の中学生や高校生のインターンシップを積極的に受け入れている。</p>
<p><b>6 研修と研究</b> 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>教諭、補助教諭含め全員で同じ研修を受けることで保育のあり方、園の今後の進め方を研究してきた。援助が必要な子どもに対しての研修に積極的に参加出来たことは次年度に生かしたい。</p>
<p><b>7 情報公開</b> 保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<p>幼稚園のブログを出来るだけ更新することで、日々の保育、子どもの様子を伝えることが出来た。今後も個人情報の保護に配慮しつつ、情報を発信していきたい。</p>

#### 4. 平成27年度の課題と平成28年度の取り組み

H27年度の課題	H28年度の具体的な園の取り組み結果
<p>園児の減少に伴い、昨年度までと比べると縮小されたことが残念だった。</p>	<p>28年度から「お楽しみ会（ミニ生活発表会）」を実施した。子ども達の成長を保護者の方々に見て貰う場が出来、喜んで頂けた。次年度も引き続き継続していきたい。</p>
<p>園児数が少ないので、お母さん達の係りの仕事で負担が大きくなっている。</p>	<p>28年度は係りを減らし、学年毎に一つの行事をお手伝いして頂いた。出来るだけ保護者の負担がないよう、これからも工夫していきたい。</p>
<p>連絡網について、メールでの一括送信を活用してはどうか。</p>	<p>一斉メールの連絡網を導入した。始めたばかりで園側も不慣れな点があったので、次年度も続けていきたい。</p>

#### 5. 平成28年度の学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

◎継続要望      △課題

##### 1 保育の計画性

- ◎行事では日頃の保育の成果が発揮出来ていてよかった。
- ◎子どもの成長を感じることが出来た。

##### 2 保育の在り方、幼児への対応

- ◎補助の先生もいて、手厚く保育が出来ていると思う。
- ◎子ども一人一人のことを先生方がしっかり見てくれるので良い。

##### 3 保育者としての資質

- ◎子どもが楽しく通うことが出来ているので満足している。

#### 4 保護者への対応及び家庭との連携

- ◎保護者からの希望に可能な限り答えてくれるので、良いと思います。
- ◎些細な事でも連絡をくれたり（転んだ、ぶつかった等）、保護者からの質問等にもしっかりと答えてくれる。

#### 5 地域社会との連携

- △地域社会に触れる体験がもう少しあれば良いと思う。例えば買い物体験等。
- △祖父母参観ではなく、地域の老人ホーム等に訪問してみてもどうか？

#### 6 研修と研究

- △モンテッソーリの活動を増やして欲しい。
- △特別支援枠についての認可を受けることが可能ならば、検討してみてもは？

#### 7 情報公開

- ◎ブログをまめに更新していて、園での様子を見ることが出来て良い。
- ◎園のブログを毎日更新していたのは、とても良かったと思う。

#### 8 その他

- △メールでの連絡網もいいが、クラスの友達の名前を知りたい。
- △他クラスの保護者との交流も含め、行事の手伝いなどは縦割りで振り分けて欲しい。

### 6. 平成 29 年度の課題と検討事項

#### 園の改善点

- △役員さんとも相談しながら、次年度の係りについてはクラス毎にするか、縦割りにするか検討する。
- △例年バザーの保護者負担が大きいという話しが上がる。年々縮小はしているが、保護者の方が楽しんで参加して貰える配慮をしていきたい。

### 7. 財務状況

- ・大手監査法人である太陽有限責任監査法人（東京）の監査を受け、適正に運営されていると認められている。
- ・また、法人本部の財務状況報告により法人内各幼稚園及び学園全体の財務状況は職員の間にも周知されていないので、来年度は、分かりやすく周知する。